

日の出町学校部活動の地域連携・地域移行に向けた方針及び計画

1 日の出町学校部活動の地域連携・地域移行に向けた方針及び計画の策定の目的

「学校部活動及び地域クラブ活動に関する総合的なガイドライン」（令和５年３月・東京都）及び「学校部活動の地域連携・地域移行に関する推進計画」（令和６年３月改訂版・東京都）を踏まえ、日の出町の学校部活動に関する課題の解決を図り、日の出町の実態に合った地域連携・地域移行を実現するため、令和７年度までの改革推進期間における取組の展望を明らかにし、日の出町公立中学校における部活動の地域連携・地域移行を推進することを目的として策定する。

2 地域連携・地域移行に向けた推進目標

令和７年度末までに、日の出町の全ての公立中学校等で、地域や学校の実態に応じ、地域連携・地域移行に向けた取組が行われていることを目指す。

3 現状と課題

（１） 日の出町公立中学校等における部活動の実態（令和５年度調査より）

○大久野中学校で 81.2%、平井中学校で 78%、日の出町全体で 78.9%の生徒が部活動に参加している。

○部活動指導員は活用しておらず、東京都地域学校協働活動推進事業による外部指導員を活用している部活動が一部ある。

（２） 部活動に対する教員の実態（令和５年度調査より）

○自分の専門に関連のある部活動の指導・運営への参加に関して、７割以上の肯定的な回答がある一方で、専門外の分野に関する部活動への関わりは、８割以上の否定的な回答がある。

○他の業務量とのバランス、休日や余暇の減少等に困り感を持っており、９割以上の教員が負担感を感じている。

（３） 部活動の地域連携・地域移行等に関する生徒・保護者の意識調査結果

（令和５年度調査より）

○希望する部活動がない場合に関しては、地域や他校の活動ではなく自校の活動へ参加することを多くの生徒が希望している一方で、保護者は自校だけでなく地域の活動への参加に肯定的である。

(4) 地域連携・地域移行に向けた取組の状況

○東京都地域学校協働活動推進事業による外部指導員として地域の人材を活用している部活動が一部ある。

○令和6年度時点において、地域のスポーツクラブ等との連携はない。

4 地域連携・地域移行に向けた方針及び計画

(1) 方針

生徒の学びや成長には、学校や家庭、地域が教育の重要な担い手・当事者として、共に学び、支え合い、みんなで教育を創ることが重要である。生徒の豊かなスポーツ・文化活動に触れる環境を創出するため、学校、家庭、地域が一体となって対話と熟議を行い、「日の出町立中学校部活動の地域連携及び地域移行」を目指す。

(2) 計画

	令和6年度	令和7年度
日の出町立中学校の 地域連携及び地域移 行に関する協議会	○日の出町「学校部活動の地 域連携・地域移行に関する 推進計画」の作成	○試行の効果検証
地域人材の活用に必 要な体制整備		○亜細亜大学との連携による 部活動への指導者派遣の試 行

5 地域連携・地域移行に係る成果指標

○地域の人材を活用している部活動の増加